自衛官採用

幹部候補生
自衛隊奨学生
採用案内

JAPAN GROUND SELF-DEFENSE FORCE
JAPAN MARITIME SELF-DEFENSE FORCE
JAPAN AIR SELF-DEFENSE FORCE

平和を、仕事にする。
陸海空自衛官募集

日本と国際社会の平和を担う、次のリーダーへ。

防衛省・自衛隊

日本と国際社会の平和

幹部候補生とは

自衛隊の組織のリーダーとなる自衛官、「幹部自衛官」。
幹部候補生は、そんな幹部自衛官を養成する制度です。
幹部候補生学校で必要な知識と技能を修得し、
卒業後は部隊を指揮する初級幹部として配置につきます。

防衛大学校
一般大学など
曹

→ 陸・海・空 幹部候補生 → 幹部

〈自衛官募集ホームページ〉

を担う、次のリーダーへ

自衛官の活躍のフィールド

自衛隊の主な任務は、平和を守ること。国民の生命・財産と領土・領海・領空を守り、日本に対する侵略事態に備えるなど、日々皆さんの安全のために取り組んでいます。

国の防衛
Defense of Japan

万一、日本が武力攻撃などの有事に見舞われても、国民の生命と財産を守るために、即座に効果的な対応ができるように備えます。

災害派遣等
Disaster Relief Operation

大規模な自然災害や有事の際に人命救助と復興に尽力するため、国内のどの地域においても災害派遣ができる態勢を保持しています。

国際平和協力活動等
International Peace Cooperation Operation

国際平和のための努力及び国際協力の推進に寄与するため、国際平和協力業務、国際緊急援助活動等に参加しています。

Contents

03 My mission 私のやりがい
05 自衛隊の活動
09 幹部自衛官とは
11 幹部自衛官の育成システム
13 陸上自衛隊　活動の現場
15 海上自衛隊　活動の現場
17 航空自衛隊　活動の現場
19 貸費学生
21 自衛隊Q&A

※階級、所属は取材当時のものです。

My Mission 私のやりがい

水上艦艇／海上

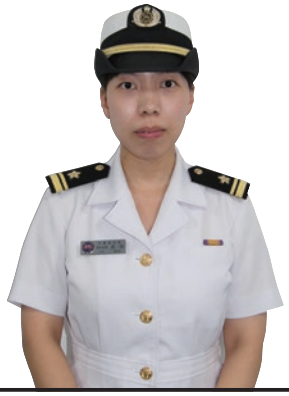
護衛艦「はたかぜ」機関士 3等海尉
井上 航

**艦の運航を補佐する
縁の下の力持ち！**

護衛艦と呼ばれる水上艦艇の心臓部である機関を扱い、艦の運航を行っています。機関科なしには艦が動くことができないため、やりがいを持って取り組んでいます。

経理補給／海上

沖縄基地隊 経理科契約係長 2等海尉
周防 仁美



**部隊だけでなく
民間の方とも接します**

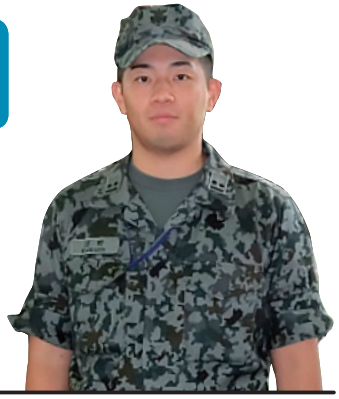
主な仕事は経理業務と物品調達などの補給業務です。部隊の担当者や民間企業の方々とも密に連絡を取り合うので、人と接するのが好きな人にはぴったりですよ。

航空機整備／航空

第9航空団 整備補給群 修理隊 2等空尉
河野 健

**安全な飛行を支える
整備のプロフェッショナル**

航空機現況の把握及び整備作業の指揮監督などを実施しています。また、民間企業や米空軍と互いに情報を共有し、より高品質な航空機の確保につなげています。



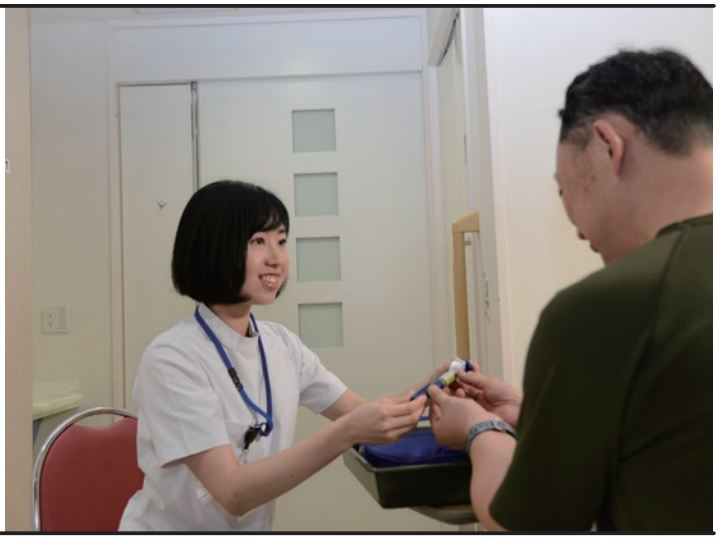
自衛隊には、陸・海・空それぞれに、多種多様な職種があるのをご存知でしょうか。
能力と個性を発揮し、さまざまなステージで活躍する隊員たちを紹介します。

衛生科／陸上

自衛隊中央病院 衛生資材部薬剤科 2等陸尉
小林 智恵里

薬剤師として、幹部自衛官として

病院において薬剤師として、他の医療従事者とともに患者さん一人ひとりに合わせた医療が提供できるよう、心掛けています。また、幹部自衛官として、部隊を指揮したり幕僚として勤務することもあります。



化学科／陸上

防衛大学校(理工学研究科前期課程) 2等陸尉
氏家 剛志

技術系幹部としての第１歩

装備品等の研究開発にあたる技術系幹部になるため，防衛大学校で研究生活を送っています。より良い装備品を部隊に届けられる幹部になるため，日々勉強に励んでいます。

気象／航空

航空気象群 三沢気象隊 2等空尉
田中 杏奈

気象予報官にしかできない専門性の高い職務です！

気象予報官として、各部隊や飛来する航空機に対して気象情報をお知らせします。航空機を使った任務や訓練などを安全に遂行するには、気象情報は欠かせません。

※所属・階級は撮影当時のものです。

自衛隊の活動

01 国の防衛

陸・海・空、全ての平和を守る

自衛隊の使命の第一は日本の平和と独立を維持することです。地域紛争や国際テロなど国際社会では多様な問題が発生し続けている中で、もし日本が武力攻撃などの有事に見舞われた場合に国民の生命と財産を守るためには、常日ごろからの備えが必要不可欠です。自衛隊では、平時であっても準備・訓練を行い、万一の侵略行為にも即座に効果的な対応ができるように備えています。また、日本周辺の海や空を常時パトロールすることで、国民の生活が脅かされることのないよう防衛力を強化し、また侵略行為の未然防止に努めています。

領土を守る

わが国を含む地域や国際社会の新たな脅威となっている核・弾道ミサイル。自衛隊ではわが国自身の弾道ミサイル防衛システムを整備するとともに、日米安保体制による抑止力・対処力の向上に努めることにより、適切に対応します。

領海を守る

平成28（2016）年に東シナ海中部海域で確認されて以降太平洋へと進出しつつある中国海軍戦闘艦艇部隊に代表される海の脅威。各種事態に際して迅速かつシームレスに対応するため、自衛隊では警戒監視・情報収集などに万全を期していきます。

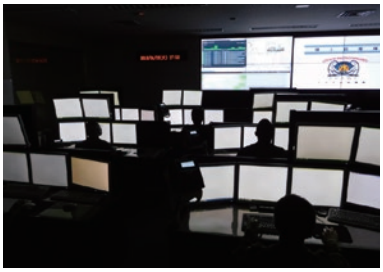
領空を守る

近年、中国機の活動範囲は、東シナ海のみならず、太平洋や日本海にも拡大し、また、ロシア機との共同飛行を行うなど活発な活動を継続しています。自衛隊では、わが国周辺海空域における警戒監視活動に万全を期すとともに、国際法及び自衛隊法に従い、厳正な対領空侵犯措置を実施します。

新たな領域

宇宙領域

防衛省・自衛隊では、JAXAをはじめとした、関係政府機関や米国などと連携しつつ、宇宙状況監視（SSA）の強化を進めています。



サイバー・電磁波領域

防衛省・自衛隊では、情報システムの安全確保や専門部隊によるサイバー攻撃対処など、総合的な施策を行っています。

02 災害派遣等

人命を救い、支援によって生活を取り戻す

自衛隊では、大規模な自然災害や航空機事故などに際して国民の生命及び財産を守るため、人命救助、捜索や被災民の生活支援、被災地の復旧、離島などの救急患者を航空機で緊急輸送するなど、国内のどの地域においても災害派遣ができる態勢を保持しています。各種の災害に迅速かつ的確に対応するために、災害派遣計画を策定するとともに、平素から計画の実効性を高めるための訓練にも取り組んでいます。

大規模災害など各種事態への対応

令和2年新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る災害派遣

期間：令和2年1月31日～3月16日（46日間）
人員：延べ20,000名
活動内容：宿泊支援、医療支援等

平成30年北海道胆振東部地震にかかる災害派遣

期間：平成30年9月6日～10月14日（39日間）
人員：延べ20,600名
活動内容：人命救助、給水支援、道路啓開等

平成30年7月豪雨(西日本豪雨)にかかる災害派遣

期間：平成30年7月6日～8月18日（43日間）
人員：延べ885,100名
活動内容：人命救助、孤立者救助、水防活動等

平成29年7月九州北部豪雨にかかる災害派遣

期間：平成29年7月5日～8月20日
人員：延べ81,950名
活動内容：人命救助、物資輸送、がれき除去等

03 国際平和協力活動等

平和を維持するために行う国際社会への貢献

テロや地域紛争といった地球規模の問題を解決する国際平和のための活動に、わが国も積極的かつ主体的に取り組んでいく必要があります。自衛隊は湾岸戦争後のペルシャ湾・掃海艇派遣以来30年以上、国際平和のための活動を継続してきました。今後はこれまで以上に国際活動が重要性を増し、派遣される自衛隊員の一人ひとりがわが国の国際平和協力活動等の主役として活躍することが求められています。

多国籍隊・監視団（MFO）

派遣先：シャルム・エル・シェイク
期間：２０１９年４月～
概要：エジプト・イスラエルの政府その他の関係機関とMFOの連絡調整業務
規模：司令部要員２名

派遣海賊対処行動支援

派遣先：ジブチ
期間：2009年５月～
概要：ジブチ共和国関係当局などとの連絡調整及び航空隊が海賊対処行動を行うために必要な支援等
規模：派遣海賊対処行動支援隊約90名

国連PKO支援部隊早期展開プロジェクト（施設）

派遣先：アジア及び同周辺地域
期間：2018年～2019年（計2回）
概要：重機の操作教育による要員育成

PKO要員の30%以上がアジアから派遣されていることを踏まえ、平成30年、ベトナムにおいてアジア及び同周辺地域9か国16名の要員に対して訓練を実施しました。また、令和元年、ベトナムにおいてベトナム軍工兵要員20名に対して訓練を実施しました。

インドネシア国際緊急援助活動

派遣先：インドネシア
期　間：2018年10月
概　要：人員・物資輸送
規　模：空輸隊約60名

スラウェシ島で発生した地震・津波を受け派遣された空輸隊は、救援物資の輸送及び被災民の輸送などを行いました。

ソマリア沖・アデン湾の海賊対処活動

派遣先：ソマリア沖・アデン湾
期　間：2009年３月～
概　要：船舶を海賊行為から護衛
規　模：護衛艦1隻・固定翼哨戒機2機

海賊行為が急激に増加するソマリア沖・アデン湾に部隊を派遣し、国際社会の一員としてさまざまな国々と力を合わせて海賊対処に取り組んでいます。

国連南スーダン共和国ミッション

派遣先：南スーダン
期　間：2011年11月～
概　要：UNMISS司令部において、兵站、情報、施設、航空運用の各業務に関する企画、調整等を実施
規　模：司令部要員4名※
※派遣施設部隊の派遣は2017年に終了

国連PKO支援部隊早期展開プロジェクト（施設）

派遣先：アフリカ
期間：2015年～2022年（計10回）
概要：重機の操作教育による要員育成

2015年以来、ケニアにある国際平和支援訓練センターに陸上自衛官などを教官として派遣し、これまで計9回の施設器材操作訓練をアフリカの8か国311名の要員に対して実施しています。
（令和4年は、ガーナ、ウガンダ、ケニアで実施）

国連PKO支援部隊早期展開プロジェクト（衛生）

派遣先：アフリカ
期間：2019年～
概要：PKOの活動地域で応急処置を実施できる要員を育成

国連平和活動局

派遣先：ニューヨーク
期　間：2019年10月～
概　要：計画立案等
規　模：軍事計画課計画官1名

自衛官VOICE

日本や世界各地で起こっている、さまざまな紛争や災害。復興の裏側には、平和を創るために活動を行う自衛官の姿があります。現場に参加した皆さんから、活動のエピソードについて教えてもらいました。

災害派遣

第9特科連隊 第1大隊本部
2等陸尉
増田 大地

令和元年台風19号（2019年）

被災者に救いの手を差し伸べることができるのが自衛隊

私は宮古市役所において連絡幹部として防災担当者との連絡・調整を行いました。私にとって初の災害派遣であり、土砂に埋め尽くされた白浜地区を目の当たりにした時、日常とかけ離れた光景に言葉を失いましたが、そのような事態に救いの手を差し伸べることができるのが、自衛隊であり自衛官の使命であると思います。「いざ鎌倉！」ではないですが、これからも平素から「俺達がやらなければ誰がやる」という気概で部隊一丸となり、職務に励みたいと思います。

災害派遣

西部航空施設隊 第3作業隊
1等空尉
菅原 由里香

平成23年東日本大震災（2011年）

**不安だったはじめての任務
たくさんの隊員に支えられた**

震災後、私が勤務していた松島基地を災害派遣の拠点とするため、一刻も早く基地機能を復旧する必要がありました。しかし私はまだ研修中で、復旧作業にも右往左往。全国の基地から支援に来た隊員の皆さんに助けてもらったことに、今でも感謝しています。現場ではトイレの浄化槽をきれいにしたり、炊き出しに来た住民の方のため、手洗い用の水の準備などを担当。近隣住民の方に感激していただき、改めて国民のために働いているんだということを実感できました。

国際平和協力活動等

佐世保教育隊
1等海尉
松尾 綾子

ソマリア沖・アデン湾における海賊対処（2015年）

**世界の遠い海にも
自衛官の活躍の場があります**

当時、私は護衛艦「あきづき」の応急長。任務行動中に実施された実弾での射撃訓練では、安全監視員として参加しました。幸い海賊行為に直面することはありませんでしたが、アデン湾の海域まで行くと毎日多くの船が航行していました。護衛を行った日系企業や団体の方から感謝の言葉をいただき、任務の重要性を認識しました。また、この対処活動中は各国の海軍と交流がありました。私もフランス海軍の艦艇に乗艦することができ、良い経験になりました。

災害派遣

西部方面後方支援隊
第105補給大隊 3等陸尉
有馬 なつみ

令和元年８月の前線に伴う大雨（2019年）

**入浴支援を通じて被災された方に
笑顔を届ける**

発災当初、運用訓練幹部として被害状況の情報収集、上級部隊や各中隊との各種調整等を実施しました。私は、東日本大震災時に自衛隊の方が入浴支援を実施している姿を見て「私も支援する側に立ちたい。」と思い入隊しました。支援する側に立っている今、被災された方が入浴後に笑顔で「ありがとう。」と声をかけてくださった時には大変やりがいを感じます。今回の災害派遣を通じて自衛隊に対する国民からの期待が増大していることを強く感じ、改めて日々の訓練に励んでいこうと思いました。

災害派遣

第22航空隊 第223飛行隊
1等海尉
浜洲 充哉

平成28年熊本地震（2016年）

**予期せぬ自然災害に対応する
日ごろの訓練が大切**

状況偵察の任務で熊本方面の被害状況を偵察し、各所に伝達する役目を担いました。普段から十分に訓練していたつもりでしたが、やはり実地は別物。正確な情報を伝える必要がある一方、何を伝えるべきかもその場で情報を精査しなければいけません。普段から、緊急事態を想定して訓練を重ねる必要を実感しました。また、当時一時的に妻の元へ戻り、我が子の出産に無事立ち会うことができました。新しい命の誕生に感動したのを覚えています。

国際平和協力活動等

第12施設群本部
2等陸尉
津田 憲二

ウガンダにおける国連ＰＫＯ支援部隊早期展開プロジェクト（アフリカ）（2019年）

文化・慣習の違い、変わりやすい気象を乗り越えて、支援を実施

教務幹部として各種教育・報告資料の作成、勤務管理、広報活動等を行いました。派遣間、文化・慣習の違い、器材の不具合及び降雨による訓練場の泥濘化等変わりやすい気象に苦労もしましたが、仲間と協力し、ウガンダ軍の学生全員を所望の練度に到達させ、多くの方から感謝の言葉を頂いたときは、感慨無量でした。又、日本人らしい規律や親切・丁寧な指導に対して、多くの方から称賛と深い感謝の言葉を頂き、やり甲斐を感じるとともに、貴重な経験を積むことができました。

国際平和協力活動等

第1輸送航空隊
1等空尉
森本 達也

ネパール国際緊急援助活動（2015年）

**地上の支援、現地と連携し
確実な空からの援助を**

副操縦士として、陸上自衛隊の医療活動に必要な物資などの輸送を担当しました。スピードが勝負なので、一刻も早く現地へ物資を輸送するため、経由地での時間は最小に抑えて飛び回ります。現地カトマンズのトリブバン国際空港でも滞在は2時間と制約があり、迅速な対応が求められました。また、地上での支援の大切さを感じました。国外運航には不測事態がつきものです。現住の方や、先に援助に入っている方と緊密に連携することで、無事に運航を終えました。

※所属・階級は撮影当時のものです。

幹部自衛官とは

幹部自衛官の役割　卓越したリーダーシップで隊員を導く

国の防衛・災害派遣・国際平和協力活動など多種多様な活動を担う自衛隊は、その任務を遂行するため全国に約260か所の駐屯地・基地と陸上・海上・航空の部隊や機関等 ※ 及び23万人の自衛官を有しています。この大規模な組織の中で指揮官や指揮官を補佐する幕僚として活躍するのが、「幹部自衛官」です。（※機関等：防衛大学校、防衛医科大学校、防衛研究所、各幕僚監部、情報本部、防衛監察本部、地方防衛局や防衛装備庁など）

幹部自衛官のキャリアアップ　幹部候補生を経て幹部自衛官へ

陸上・海上・航空各自衛官の階級は2士から将まで、16階級に分かれています。このうち、3尉以上の8階級を「幹部自衛官」と言います。幹部自衛官になるには、「幹部候補生」として、その養成機関である「幹部候補生学校」で必要な知識・技能を修得する必要があります。幹部候補生学校を卒業後、部隊に初級幹部として配属され、実践と教育を通じてさらなるスキルの向上に努めます。

高級幹部へ　国の中枢を担う責任とやりがいを追求する

自衛隊の隊務を防衛大臣が統括するための補佐機関として、内部部局、統合・陸上・海上・航空各幕僚監部が置かれています。このスケールの大きな組織において、さらに強いリーダーシップを発揮する高級幹部への道が、個人のやる気と努力により拓かれていきます。

キャリアアップの流れ

一般大学など
自衛隊奨学生

約1年

曹長

一般幹部候補生

歯科・薬剤科
幹部候補生

約10年

3尉～1尉

小・中隊長等
艇長・分隊長・分隊士等
班長等
部隊等の幕僚

実員指揮能力の向上

修士・博士課程（防大・一般大学）

指揮幕僚課程等への入校

国際平和協力活動等

平和維持のために国際社会へ貢献します。

能力構築支援
演奏指導

人道支援・災害救援
救急法の指導

国連PKO支援部隊早期展開プロジェクト
重機操作要員及び応急処置が実施できる要員を育成

災害派遣

国民の生命と財産を守り、被災地の復興支援を行います。

関係機関との調整

倒木の除去

支援終了後
被災地の方々による見送り

専門分野等で活躍する幹部自衛官

国際・安全保障

任務地
外務省在オランダ日本国大使館

防衛駐在官 兼 化学兵器禁止機関
日本常駐代表代理
1等陸佐
早川 健太郎

欧州における安全保障に携わり、外交・軍縮の場面で活躍

私は、大学院で有機化学を専攻し貸費学生（現：自衛隊奨学生）として、平成14年に入隊、その後、部隊及び研究開発機関等の勤務を経て、現在、在オランダ日本国大使館で、防衛駐在官として、同時に、オランダのハーグ市にある化学兵器禁止機関（OPCW）日本常駐代表代理としての役割を持ち、勤務しています。欧州における外交・安全保障や、世界的な化学兵器の全面禁止及び不拡散のための活動に貢献できることに大変やりがいを感じております。

法務

任務地
法科大学院研修（司法試験合格）

第9特科連隊 第2大隊
2等陸佐
若山 一基

部隊の運用に精通し、より生きた法令運用に貢献

私は法学部を卒業し、入隊後に法務職域（主として自衛隊の適法性確保のための職域）を希望しました。そして、平成２８年から３年間法科大学院へ研修に行き、令和元年度の司法試験に合格しました。今後は法務職域での勤務を通じ、弁護士資格を獲得する予定です。自衛隊の活動の幅が広がり法務の役割が増大している中、法務職域においても、部隊の運用に精通し、より生きた法令運用に資することが求められているため、非常にやりがいを感じています。

民間企業研修

任務地
株式会社電通

陸上自衛隊
中央業務支援隊付
3等陸佐
相澤 雄一

民間の力や組織のノウハウを自衛隊に還元

現在は広告代理店で企業の方に向けて営業を行っています。CMの制作やSNSの企画などクライアント様の要望が時代によって変わっているので、それに対して迅速に対応し、最大限要望に答えなければいけません。０からひとつのものを作るのは、防衛省ではなかなか体験できないことなのでとてもやりがいを感じます。今後はこのノウハウを組織に還元していき、自衛隊の活動を広くみなさんに知っていただけるような仕事に携わっていきたいです。

※所属・階級は撮影当時（2020年）のものです。

約１０年

３佐～２佐

中・大隊長 等
艦長 等
飛行隊長 等
司令部等の幕僚

指揮・統率能力の向上

留学・研修、他省庁等への出向、国際平和協力活動等への参加等

幹部高級課程等への入校

約１０年

１佐・将補・将

幕僚長・司令官・総監・師団長・連隊長 等
幕僚長・総監・司令・艦長 等
幕僚長・司令官・群司令 等
司令部等の幕僚

指揮・統率能力の向上

機関勤務 防衛駐在官

教育訓練

さまざまな立場で教育訓練に従事します。

指揮官
強い責任感と実行力で部隊を指揮

幕僚
指揮官を補佐

教官
各種学校で後輩を育成

国際交流

多くの国の人々と触れ合い、国際的な視野を広げます。

防衛駐在官
各国の防衛駐在官と交流

国際機関勤務
日本代表団の一人として国際会議に参加

艦艇交流
外交的役割を持つ艦艇による交流

幹部自衛官の育成システ

幹部の教育

プロフェッショナルな指揮官を目指す

幹部候補生は曹長として、まず陸上・海上・航空自衛隊に1校ずつ設置された「幹部候補生学校」へ入校します。
約1年の教育を経たのち幹部自衛官へと昇任。部隊勤務や職種・術科学校、教育訓練研究本部、幹部学校など、
陸・海・空それぞれで隊員のレベルに応じて段階的に教育が行われています。
自らのライフプランに合わせた成長とキャリアアップを実現することができるのです。

幹部教育を担う学校

幹部自衛官は、職種や専門に応じ、各種学校で学ぶ機会が与えられます。
また、上級の指揮官等として必要な知識、技能を研鑽する課程も準備されています。

職種学校

陸上自衛隊に設けられた、各職種・職域に必要とされる高度な知識・技能を培うための学校です。各職種に分かれて全国に10校以上が存在します。

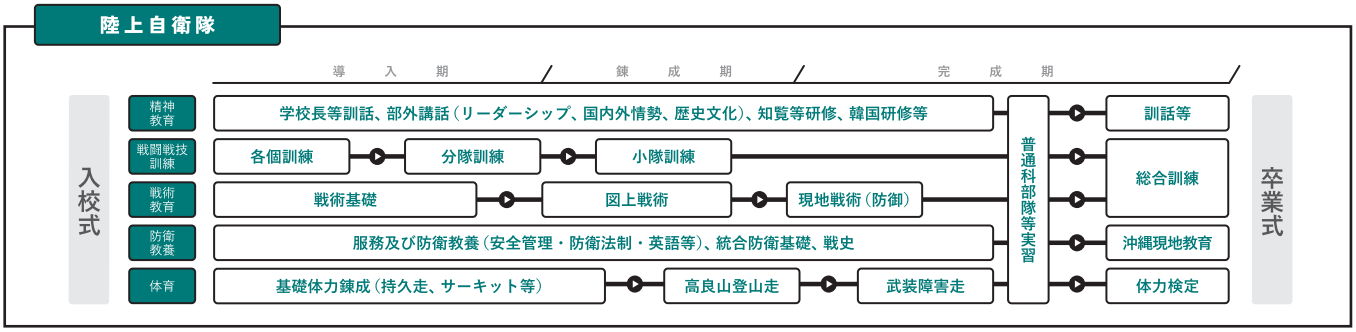
術科学校

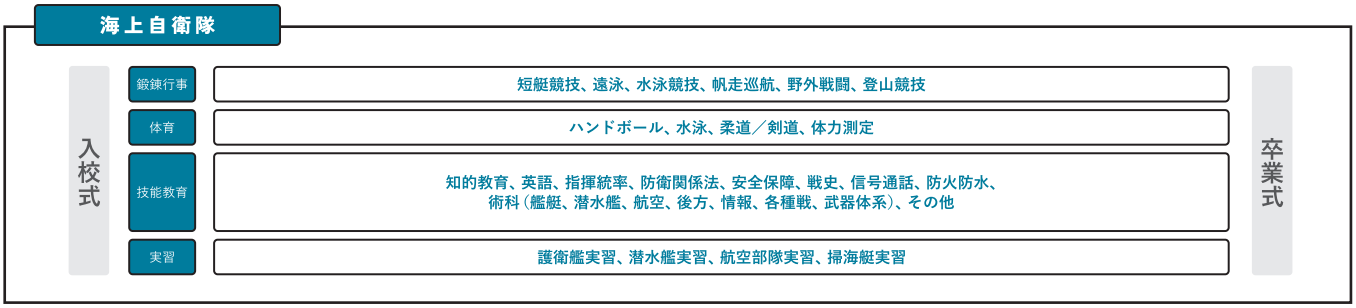
各職種・職域に必要とされる高度な知識・技能を培うための海上・航空自衛隊の学校です。海上自衛隊に4校、航空自衛隊に5校が存在します。

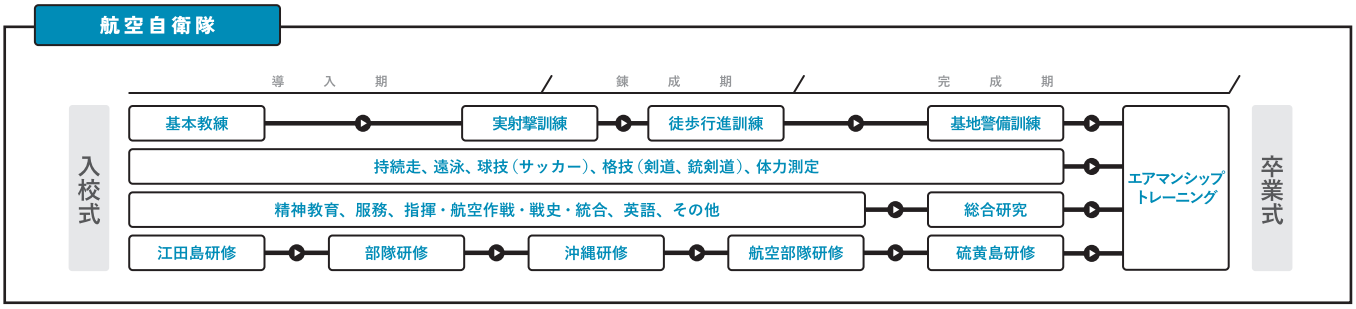
教育訓練研究本部／幹部学校

部隊の上級部隊指揮官や上級幕僚として職務を遂行するための知識・技術を培う課程が目黒駐屯地・基地に置かれています。

幹部候補生学校の教育カリキュラム





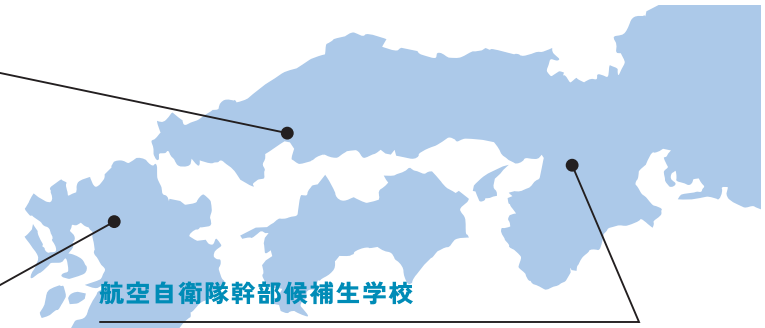


幹部候補生学校の概要

幹部教育の「はじめの一歩」

幹部候補生学校では規則正しい学校生活を送りつつ、防衛基礎学・防衛教養のほか、体育や実技を履修します。
全員が校内にて起居する集団生活を通じて、幹部としての教養を培い身体の鍛錬を行う施設です。

幹部候補生学校所在地



海上自衛隊幹部候補生学校

〒737-2195　広島県江田島市江田島町国有無番地
TEL.0823-42-1211
●教育内容（一般幹部候補生）
訓練、戦史、国際法、体育、安全保障、
指揮統率・術科、実習、その他
●行事・訓練
日米候補生交換行事、航空実習、護衛艦実習、
遠泳、射撃訓練、弥山登山競技など

陸上自衛隊幹部候補生学校

〒839-0852　福岡県久留米市高良内町2728
TEL.0942-43-5215
●教育内容（一般幹部候補生）
戦闘・戦技訓練、戦術・戦史、防衛基礎学、体育、
服務・防衛教養、精神教育、統合、その他
●行事・訓練
教習射撃、野営訓練、高良山登山走、武装障害走、
総合訓練、韓国研修など

航空自衛隊幹部候補生学校

〒630-8522　奈良県奈良市法華寺町1578
TEL.0742-33-3951
●教育内容（一般幹部候補生）
防衛学、教練、体育、英語、服務、
実習、その他
●行事・訓練
沖縄研修、硫黄島研修、航空部隊研修、射撃訓練、
徒歩行進訓練、総合訓練など

設備の充実した幹部候補生学校

陸上自衛隊幹部候補生学校

学生隊舎

大講堂

グラウンド

体育館

図書史料館

海上自衛隊幹部候補生学校

庁舎

教育参考館

武道場

短艇

トレーニングルーム

航空自衛隊幹部候補生学校

学生隊舎

本部庁舎

屋内プール

体育館

武道場

陸上自衛隊

陸上自衛隊の特徴

1. 国土国民を直接守る
2. 人を大切にし、人を育てる組織
3. 国民に信頼され、国民とともにある組織

設　　置：昭和29年7月1日
隊 員 数：約134,000名
駐 屯 地：164カ所（うち分屯地29）
装備保有数：戦車約300両、装甲車約970両、野戦砲（各種榴弾砲）約300門、迫撃砲約1,200門、固定翼機8機、ヘリコプター約290機、機動戦闘車約180両、水陸両用車約50両、6個地対艦ミサイル連隊

主な職種・職域の紹介

陸上自衛隊には、１６の職種があります。
それぞれの職種に応じた活躍の場があります。

普通科

普通科は地上戦闘の中心となる部隊で、機動力、火力、近接戦闘能力を有し、作戦で重要な役割を担います。
陸上自衛隊における基本となる職種であり、陸上自衛隊の中で最も人員が多い職種です。

機甲科

機甲科は戦車部隊、偵察部隊、戦闘上陸大隊を構成している職種です。
戦車部隊は、機動打撃力の中心であり、対戦車戦闘の役割を担います。偵察部隊は、指揮官の耳目となり偵察、警戒の役割を担います。戦闘上陸大隊は、海上機動、上陸後の機動、近接戦闘の中心部隊です。

野戦特科

野戦特科は、対地・対海上火力の中心となる部隊で、大量の火力を必要な場所に集中させ、敵艦船や部隊を制圧する役割を担います。
また、戦闘部隊等の任務遂行を妨害する敵を制圧、撃破することで、戦闘部隊等の支援を行う役割も担います。

高射特科

高射特科は、侵攻してくる航空機を撃破する役割を担うとともに、広範囲にわたり対空情報収集活動を行います。
また、海上自衛隊、航空自衛隊と連携し、より遠くの航空機、巡航ミサイル、無人機偵察機やドローンといったものを撃破する役割も担います。

情報科

情報科は、指揮官の状況判断に必要な資料を各種情報システムを使用し、情報収集を行う役割を担います。
また、情報に関する専門知識、専門技術を用いて、資料の収集・処理を行い、各部隊の支援をする役割も担います。

航空科

航空科は、陸上自衛隊の空中を機動する能力を唯一保有する部隊として、ヘリコプター火力戦闘、航空偵察、隊員の空中輸送、物資輸送、指揮連絡など地上部隊の支援のため、広範な役割を担います。

施設科

施設科は、各種施設器材を用い、障害物の構築・排除、陣地の構築、道路や橋の破壊・修理・修復を行い、戦闘部隊から、後方の補給整備部隊までのあらゆる部隊を支援する役割を担います。
また、その技術力を能力構築支援事業として、インド太平洋地域の国に対して技術支援等も行っていいます。

システム通信科

システム通信科は、部隊間の連絡に使用する通信機器の設置・保守や写真・映像の撮影処理を行う役割を担います。
また、電磁波やレーダー等の電子戦の中心となる職種であり、不正アクセス等といったサイバー攻撃へ対処する役割も担います。

CLOSE UP

幹部自衛官のやりがい

第2水陸機動連隊第2中隊／平成29年入隊／3等陸尉
河浦 武蔵

水陸機動団の小隊長として

入隊して1年後には小隊長となり、様々な訓練の中で仲間と助け合いながら目標を達成し、その喜びを全員で分かち合えることがやりがいです。また、入隊するまでは想像もできなかった様々な訓練に参加し、日々刺激を受けています。海上自衛隊の艦艇に搭乗し、船からボートで発進して上陸する訓練、いつ大規模災害が発生しても速やかに出動できる態勢を確立する訓練など、幅広い訓練を行います。
訓練以外では、特技の英語を活かした米海兵隊との調整や有事の際に必要となる法律の勉強など幅広い経験を通じ、自分の可能性を広げることができることもやりがいに感じます。

私の活躍の現場

国内外の陸海空での訓練

日本の島嶼部等の防衛を担う水陸両用作戦部隊である水陸機動団に所属しています。全国から集まった精強な隊員と共に陸だけでなく海・空においても訓練を実施します。更に、国内のみならず、米海兵隊との共同訓練等海外でも活動する部隊です。小隊長として小隊の指揮を執り、ときには海上自衛隊、米海兵隊との調整も任されます。

両親からの手紙

自衛隊に入ると聞いたときは驚き、息子が本当に続けることができるのか心配でした。休暇で帰ってくるたびに元気な姿を見て成長を感じ、心配は薄れました。テレビなどで災害派遣で活躍する自衛官や息子が所属する水陸機動団の映像を見たときには、息子が頑張っている姿が想像でき、誇らしく思うことが多々あります。今では、自衛官としての息子の活躍を応援しています。

幹部自衛官の1日

- 6:30 起床
- 7:30 登庁
- 8:15 課業開始
  午前は、訓練の計画などを作成します。

- 12:00 昼休み
- 13:00 午後の課業開始
  午後は、小隊訓練を行います。

- 17:00 課業終了
- 18:00 帰宅
  趣味の時間・トレーニング
- 23:00 就寝

※所属・階級は撮影当時のものです。

武器科

武器科は、各種装備品（火器、車両、誘導武器、弾薬）の整備、補給、運搬、回収の役割を担います。
また、不発弾の処理等も行っています。

需品科

需品科は、戦闘部隊を支援するため、糧食、部品、水や燃料を補給する役割を担います。
また、野外炊具、発電機や天幕を整備し、入浴所や洗濯所の開設・運営をすることで部隊の活動を支える役割も担います。

輸送科

輸送科は、大型車両を用いて、部隊、戦車、重火器、各種補給品の輸送とその統制をする役割を担います。
また、海上自衛隊、航空自衛隊による輸送や民間輸送の各種手続き、統制を実施し国内外における部隊活動の支援を実施する役割も担います。

会計科

会計科は、駐屯地に所在する部隊が必要とする糧食や物品の調達、災害派遣や海外での活動における現地調達に係る契約とその支払いをする役割を担います。
また、隊員の給与計算やその支払いをする役割も担います。

衛生科

衛生科は、病院や災害派遣、国際平和協力活動における患者の治療、医療施設への搬送や部隊に所属する隊員の健康管理の役割を担います。
また、防疫や治療に必要な衛生資材の整備、補給の役割も担います。

警務科

警務科は、自衛隊内の秩序維持のため、隊員の規律違反の防止や犯罪の予防、捜査をする役割を担います。
また、高官の警備や、道路の交通統制等の役割も担います。

化学科

化学科は、各種化学器材を用いて、放射線物質などで汚染された地域の偵察や汚染された人員、装備品の除染を行う役割を担います。

音楽科

音楽科は、音楽演奏により隊員の士気を上げることや、地域における定期演奏会、観閲式等における音楽演奏の役割を担います。

自衛隊の仕事がよくわかる！

自衛官募集ホームページ

海上自衛隊

海上自衛隊の特徴

1. シーマンの誇りを胸に国防と国際貢献に励む
2. ハイテク化した最新装備を縦横無尽に駆使
3. 可能性を大きく引き出す教育システムを保持

設　　置：昭和29年7月1日
隊 員 数：約42,300名
基 地 数：44カ所（うち術科学校4）
装備保有数：護衛艦50隻、潜水艦22隻、哨戒機66機、ヘリコプター82機、機雷艦艇20隻、あ哨戒艦艇6隻、輸送艦艇10隻、補助艦艇30隻

主な職種・職域の紹介

海上自衛隊には、約５０の職域があります。
それぞれの職域に応じた活躍の場があります。

射撃

護衛艦等において、砲、ミサイルを操作し、各種目標に対する攻撃を実施します。また弾火薬等の取り扱いを実施します。

水雷

護衛艦、潜水艦で魚雷等の水中武器、ソナー等の水中捜索機器を操作し、潜水艦の捜索、攻撃及び器材の整備を行います。

掃海機雷

掃海艦（艇）等で機雷探知機、掃海具等を操作し、機雷の処分及び機雷の調整、器材の保守整備等を行います。

航海・船務

航海は、艦艇の艦橋において航海に関する業務を実施します。船務はレーダー・電波探知装置等を活用し、戦術活動を実施します。

航空管制

飛行場で離着陸する航空機またはその周辺を飛行する航空機の無線・レーダー等での誘導等を業務とします。

航空機整備

航空機の機体、エンジン及び計器並びにこれらを維持するための器材等の整備、修理、補給等に関する業務を行います。

経理・補給

給与・旅費等の計算、物品等の調達、部隊の任務を遂行するために必要な装備等を準備し、供給する業務を実施します。

施設

国有財産についての管理、運用、施設器材・施設車両を用いての建設、道路等の工事及び器材の設備を行います。

CLOSE UP

幹部自衛官のやりがい

呉教育隊教育部教官室／2015年入隊／2等海尉
山中 遥加

家庭と仕事を両立し後輩たちの模範となりたい

幹部自衛官を志望したのは、全国さまざまな地域で勤務することができ、職種も艦艇、航空部隊、陸上と幅広いからです。印象に残っているのが遠泳訓練。訓練を積み、最後は仲間とともに1日をかけて8マイルを泳ぎ切ったことで、自信がつきました。現在は、女子学生及び教官の受け入れ態勢を構築しています。各部との調整など大変なことは多々ありますが、やりがいを感じています。私の夫も幹部海上自衛官です。家庭と仕事をしっかり両立し、後輩たちの模範となりたいです。

私の活躍の現場

練習帆船「エスメラルダ」乗船

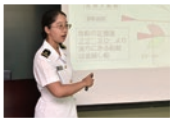
船内ではチリ海軍の幹部候補生に加えて、南北アメリカ大陸、イギリス、イスラエル、南アフリカ、韓国などから来た多くの若手海軍士官と交流を深めました。彼らとさまざまなテーマについて議論を重ねることができたのは、とてもいい経験になったと感じています。

両親からの手紙

自衛隊の存在が今後重要となると確信していたので、進路決定の際、「幹部候補生になる」という娘の選択を強く応援しました。任官以降は、自分の立場や責任に対する自覚が感じられます。女性の活躍が期待されている現代、仕事と家庭を両立する上で苦労は多々あるでしょうが、後に続く人たちに希望を与える自衛官になってほしいです。

幹部自衛官の1日

- **5:45　起床**
  朝食、支度
- **6:30　出勤**
  15分程度で基地に到着。
  日課や業務の確認をします
- **8:00　課業開始**
  8:00～12:00ごろまでは各種会議を行います



- **12:00　昼食・休憩**
  隊員とともに火砲を整備します
- **13:00　午後の課業開始**
  13:00～16:45まで事務処理や各種調整を行います

- **16:45　課業終了**
  業務確認と体育の時間です
- **19:00　自由時間**
  家事やプライベートの用事を済ませます
- **22:00　就寝**

※所属・階級は撮影当時のものです。

通信

陸上基地、艦艇及び航空機等の通信、暗号の作成及び翻訳、通信器材・暗号器材及び関連器材の操作整備等を業務とします。

機関

エンジン（ガスタービン、ディーゼル等）発電機等の運転、整備及び火災、浸水対処等を業務とします。

潜水

浅海域における簡単な水中作業や機雷・不発弾処理等の爆発物の捜索・処分、深海域における潜水艦の乗員の救助に従事します。

飛行

P-1/P-3C哨戒機、US-1A/2救難飛行艇、SH-60J/K艦載ヘリコプター等の搭乗員として飛行任務を実施します。

情報

情報処理の収集、処理及び情報の配布、秘密保全等を業務とします。

衛生

病院における医療及び医務室における健康管理や身体検査を実施するとともに、潜水に関する調査・研究等を業務とします。

気象・海洋

気象・海洋観測、天気図類の作成、気象・海洋関係の情報の伝達に関する業務を行います。

音楽

音楽演奏を通じて隊員の士気を高揚します。また、広報活動に関する業務を行います。

自衛隊の仕事がよくわかる！

自衛官募集ホームページ

航空自衛隊

航空自衛隊の特徴

1. 美しき日本の大空を守る
2. ハイテク技術の粋を集めた職場で活躍する
3. 段階的な教育システムで空の精鋭を育成

設　　置：昭和29年7月1日
隊 員 数：約43,000名
基 地 数：73カ所
装備保有数：戦闘機329機、輸送機33機、輸送機11機、早期警戒機15機、早期警戒管制機4機、輸送ヘリコプター15機、特別輸送機2機

主な職種・職域の紹介

航空自衛隊には、約３０の職域があります。
それぞれの職域に応じた活躍の場があります。

操縦

それぞれの部隊の航空機を運用し、防空をはじめとする各種航空作戦等の任務を遂行します。

航空管制

飛行場において、離着陸する航空機を誘導する航空交通管制業務を行います。

兵器管制

日本の領空を常時監視し、接近または侵入してくる航空機等を早期に発見、識別し、必要に応じて戦闘機などの誘導を行います。

気象

部隊の運用に必要な航空気象に関するデータの収集、予報などを行い、それらの情報を全国の部隊に提供しています。

警備

航空自衛隊の基地の警備を行い、基地内の人員、施設及び器材の防護及び警戒に関する業務を行います。

隊務管理

航空自衛隊の任務遂行に必要な総務、人事、厚生、教育、適性検査及び隊務の能率的運営に関する業務を行います。

施設

施設の取得、建設、管理、処分等に関する管理などの業務を行います。

輸送補給

航空機又は車両による人員・貨物の輸送に関する業務、物品の需給統制、在庫管理、取得出納、保管等の業務を行います。

CLOSE UP

幹部自衛官のやりがい

第2補給処調達部原価計算課／2008年入隊／1等空尉
大坪 隆志

業務処理の効率化を進め やりがいのある環境を作りたい

就職活動ではパイロットか航空機の技術者を希望しており、航空自衛隊の幹部候補生試験に飛行要員として合格することができたため入隊を決意しました。幹部自衛官は各基地で活躍の場があり、全国のさまざまな場所で多くの経験が積めるのが魅力です。現在勤務する原価計算課では、装備品などを購入するにあたり、適正な価格を算定することを業務としています。将来は、非効率な業務処理を改善して全隊員がやりがいを感じられる環境を構築できる幹部自衛官になりたいです。

私の活躍の現場

幹部候補生学校での訓練

地上戦闘訓練では3日間、山を駆け回りながら模擬戦闘を実施します。眠気と空腹に耐え続けるという極限状態で訓練をするため、非常に厳しいです。それでも、この3日間を乗り切ることによって自信をつけることができました。

両親からの手紙

入隊してから、内気な性格が社交的になったように感じます。昨今の国際情勢を考えると、国防の最前線を行く役目ということに不安はあります。しかし、自衛隊が活躍する場が増えており、国民が期待していることも事実。その期待に応え、何事に対しても動じず、国民に信頼してもらえる幹部自衛官として活躍してほしいです。

幹部自衛官の1日

- **5:30 起床**
- **8:00 出勤**
  15分程度で基地に到着します
- **8:15 課業開始**
  航空機用部品の予定価格算定業務を行います

- **12:00 昼食・休憩**
- **13:00 午後課業開始**
  航空機用部品の予定価格算定業務会社との打ち合わせ

- **17:30 課業終了**
- **17:45 帰宅**
  帰宅後、夕食や好きなことをして自由時間を過ごします
- **22:00 就寝**

※所属・階級は撮影当時のものです。

高射（運用／整備）

侵攻してくる航空機や弾道ミサイルを撃破するため、ペトリオットミサイルシステム等の操作及び機材の整備を行います。

航空機整備

航空機、航空機用エンジン、航空機搭載の火器管制装置、武器、弾薬及び車両の整備に関する業務を行います。

衛生

医療事務管理、衛生管理、衛生運用及び医療施設管理に関する業務を行います。

情報通信

情報通信システムの運用・整備等に関する業務、サイバー・電磁波・宇宙領域に関連する業務又はその支援等を行います。

法務

損害賠償業務や民事裁判等の訴訟業務を行うほか、作戦における法制面の業務を行います。

宇宙

宇宙領域専門部隊で、宇宙空間の安定利用のため、宇宙状況監視などを行います。

音楽

広報、宣伝及び儀式等に関する音楽演奏の指揮、指導を行います。

会計調達

予算の編成、執行計画の作成、調達要求、原価計算、契約、監督、検査等の会計調達業務を行います。

自衛隊の仕事がよくわかる！

自衛官募集ホームページ

自衛隊奨学生

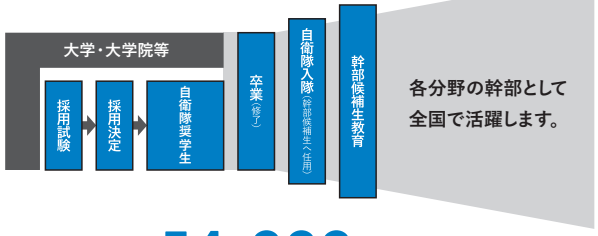
自衛隊奨学生とは

〈自衛官募集ホームページ〉

プロフェッショナルな自衛官を目指す学生を支援します。

自衛隊奨学生は、陸上・海上・航空自衛隊の装備品の研究開発や文学（語学）・法学の分野で活躍する有能な人材を養成するため、大学等において理学、工学、文学（語学）又は法学を専攻している者（今後専攻しようとする者を含む。）から選考により自衛隊奨学生として採用して学資金を貸与し、その修学を助成するものです。

卒業（修了）後は、陸上・海上・航空自衛隊の各幹部候補生学校において約1年間、幹部自衛官としての必要な教育訓練を受けるとともに、基本的な資質を養います。幹部候補生学校を卒業する際、本人の適性と希望を考慮して職種・職域が決定され幹部として全国の部隊・機関等に配属されます。将来は、学生時代の専攻を生かした勤務の経験を積んで各分野で活躍するエキスパートとなることが期待されます。



学資金／月額 **54,000円**

採用試験の概要

採用対象	学校教育法に規定する大学（短期大学及び大学院を含む）、高等専門学校、専門学校又はこれらの学校に相当する外国の学校において、理学、工学、文学（語学）又は法学を専攻している者（今後専攻しようとする者を含む。）で卒業（修了）後ただちに自衛隊に勤務しようとする者
採用方法	志願に基づき、試験によって採用
試験会場	全国の主要都市で実施
試験概要	■理学・工学専攻：筆記試験（英語、数学、物理又は化学、小論文）、口述試験、身体検査 ■文学・法学専攻：筆記試験（英語、国語、数学又は世界史又は日本史、小論文）、口述試験、身体検査

※採用試験に関する詳しいことは、採用要項又は自衛官募集ホームページをご確認ください。

採　用

卒業（修了）後は陸上・海上若しくは航空自衛隊の一般幹部候補生として採用されます。
採用区分（陸上、海上及び航空自衛隊）については、希望等を考慮の上決定し、採用通知に記載します。
なお、第1希望以外で採用される場合もあります。

※貸与された学資金は、自衛官として一定年限以上勤務すると規定に従って返還が免除されます。

従事する主な業務内容

分　野		主な業務
研究開発	陸上自衛隊	装甲車両、誘導武器、サイバー攻撃対応、誘導ミサイル対処、電磁スペクトラムに関する研究開発業務
	海上自衛隊	艦船、航空機、搭載電子機器、武器（電磁気に関する分野等を含む。）艦船武器、水中音響に関する研究開発業務
	航空自衛隊	航空機、誘導武器、レーダー、搭載電子機器、電磁波、宇宙領域に関する研究開発業務
語学	陸上自衛隊	国際貢献活動等の現地における通訳・調整業務、語学教官等語学に関する知見を活用した業務
	海上自衛隊	語学に関する知見を活用した業務又は艦艇、潜水艦、航空機の運用に関する業務等
法務	陸上自衛隊	防衛関係法制、法制教官等の法務に関する知見を活用した業務
	海上自衛隊	法務に関する知見を活用した業務又は艦艇、潜水艦、航空機の運用に関する業務等

※記載の業務ほか、大学又は大学院の研究分野に応じて多様な業務に従事します。

自衛隊奨学生VOICE

平成25年度自衛隊貸費学生
陸上自衛隊 2等陸尉

速水 義仁

第12化学防護隊に勤務

**高い専門性のある職務の中で、
みなさんが学んだ知識と技術を活かすことができます。**

東日本大震災が発災した2011年、私1人では何もできない中、自衛隊が懸命の作業をし、困難に立ち向かう様子を見て、私も自衛官になりたいと思いました。

貸費学生（現：自衛隊奨学生）の制度を知ったのは、自衛官採用のパンフレットを探しているときでした。詳しく説明してもらうため自衛隊地方協力本部に足を運び、そこで多くのメリットを感じたため、貸費学生（現：自衛隊奨学生）の受験を決めました。

私は大学、大学院で応用化学を専攻し、主に炭素材料を用いた研究をしており、貸費学生（現：自衛隊奨学生）に採用されてからは、毎月の学資金のおかげで研究活動に専念することができました。また、採用が比較的早期に決まり、就職活動を早く終わらせられることも魅力的でした。

私は、群馬県に所在し、化学武器・生物武器・放射線等（CBRN）の脅威に対処する第12化学防護隊の偵察小隊長として勤務しています。CBRNに対する器材は高い専門性を要しますが、学生時代に培った知識・技術を活かすことができ、充実した勤務を送っています。

自衛隊には、皆さんの専門性を最大限に生かせる職域が必ずあります。ぜひ貸費学生（現：自衛隊奨学生）を目指していただき、技術という側面から自衛隊を支えていきましょう。

平成26年度自衛隊貸費学生
航空自衛隊 2等空尉

新井 祐介

第7航空団整備補給群修理隊に勤務

**みなさんが学んだ知識と技術を
自衛隊で存分に発揮することができます。**

幼いころから飛行機が好きで、大学時代は航空工学の勉強をしていました。大学3年生の時に漠然と就職先を考えていた中、航空祭で知り合った自衛隊地方協力本部の広報官の方から、貸費学生（現：自衛隊奨学生）の制度を教えていただきました。

貸費学生（現：自衛隊奨学生）は学資金を貰いながら勉強ができ、自衛官となった後も大学で学んだ知識が活かせるという話を聞き受験することを決めました。早い段階から就職が決まり、研究に集中し、夏には1週間かけて全国の陸・海・空自衛隊の様々な装備品及び施設を研修できる機会もあり、充実した 大学4年生を過ごすことができました。

貸費学生（現：自衛隊奨学生）は幹部候補生学校を卒業後、まず技術幹部以外の特技を付与され、数年間現場を学ぶことになります。その後、技術幹部として現場で学んだ知識及び大学で学んできた知識を発揮していくことになります。

私は今、茨城県にある第7航空団で修理隊のエンジン小隊長として勤務しています。第7航空団は首都圏唯一の戦闘航空団で、首都圏の防空任務に就いており、その重要な任務の一翼を担っているという強い自負心と責任感を持ちながら、エンジン小隊を指揮しています。

これから私は技術幹部となって自衛隊を技術の面から支えていくことになりますが、技術幹部は国内の最先端の技術に触れる機会が多々あり、また海外出張もあり、多くの国の人と接する機会もあると聞いているので、非常に楽しみです。みなさんが貸費学生（現：自衛隊奨学生）となって、一緒に仕事ができる日がくることをお待ちしています。

※所属・階級は撮影当時のものです。

幹部候補生、自衛隊奨学生の他にも選択肢があります。

一般曹候補生

自衛隊の基幹となる隊員。各職種のスペシャリストとしての活躍を目指します。

「一般曹候補生」とは陸上・海上・航空の各自衛隊の部隊勤務を通じて「曹」である自衛官を養成する制度です。対象は18歳以上33歳未満の方。高校新卒者はもちろん、高専卒、大卒、社会人経験者まで多様な経歴を持った人材を募集しています。
採用後は教育課程を経て各部隊へ配属、各種技能等の教育訓練を受けます。
2年9カ月経過以降は選考により3等陸・海・空曹に昇任。将来は幹部自衛官への道も拓かれています。

一般曹候補生の教育内容

採用後の教育課程では、陸・海・空曹としての資質を養うとともに部隊に勤務する上で必要な基礎的知識及び技能の修得を目指します。部隊配置以後は部隊勤務等を通じて、部隊訓練、各種技術教育訓練が行われ、さらなる知識や技能の向上を図ります。

■期末・勤勉手当
年2回（6月・12月）

■その他諸手当
扶養手当、通勤手当、単身赴任手当、住居手当、寒冷地手当、地域手当、航空作業手当、乗組手当、航海手当、落下傘隊員手当、災害派遣手当等、さまざまな手当が該当者に支給されます。

■保険
生命共済、団体生命保険、家族団体傷害保険、火災共済等

■退職・年金等
退職手当、老齢厚生年金、退職等年金給付、若年定年退職者給付金、障害厚生年金、公務災害補償等

予備自衛官補

“国を思う心”があれば、なれる「予備自衛官」

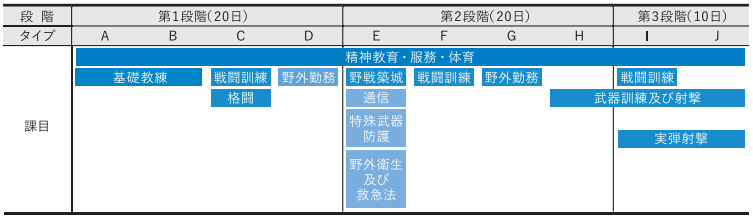
「予備自衛官補」は、主に自衛官の経験がない方に、普段は社会人や学生として生活しながら緊急時には自衛官として招集される「予備自衛官」への道を拓く制度です。予備自衛官補に採用され、所定の教育訓練を修了した後に予備自衛官に任用されます。予備自衛官補では、採用年齢に適した方が応募できる一般公募と、語学や医療技術などの分野に精通した方が応募できる技能公募の2つのコースがあります。

教育訓練概要

一般公募は3年以内に50日間、技能公募は2年以内に10日間の教育訓練を履修します。

■一般公募

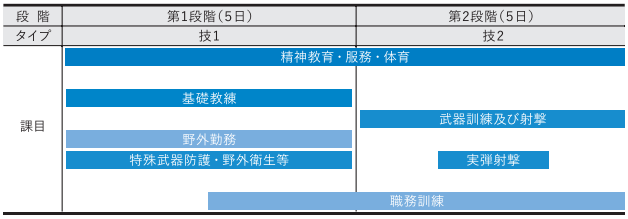
全　般　招集教育訓練を3段階に区別し、それぞれ5日間の教育訓練（A～Jタイプ）を設定
各段階　第1段階：初歩的な識能を付与する段階（20日）
第2段階：戦闘行動に必要な識能を付与する段階（20日）
第3段階：各種識能を総合化する段階（10日）



※第1段階での「C・D」及び第2段階での「E～H」は、順番に関係なく履修できます。

■技能公募

全　般　招集教育訓練を2段階に区分し、それぞれ5日間の教育訓練（技1・2）を設定
技1タイプから技2タイプへ順次に履修
各段階　第1段階：初歩的な識能を付与する段階（5日）
第2段階：専門技能を発揮するために必要な識能を付与する段階（5日）



幹部候補生学校入校中

Q.外出や外泊はできますか？

A.月曜日から木曜日は外出・外泊はできません

金曜日の課業後から日曜日の夜まで外出・外泊ができます。ただし、訓練等ある場合は上記と異なります。
（月曜日から木曜日の間も通院等の外出は可能です。また、ＧＷ、お盆休み、年末年始は外泊可能です。）

Q.自宅が遠方なのですが、週末に帰ることはできますか？

A.できますが、所属により異なります

陸上自衛隊及び航空自衛隊の場合、修学等に支障のない範囲で可能です。
海上自衛隊の場合、週末の外出区域は決められており、公共交通機関を利用して、概ね２時間以内で幹部候補生学校に戻ることができる区域内であれば帰ることができます。区域外の場合は、その都度申請し、許可を得れば帰ることができます。

Q.卒業後の職種、勤務地はどのように決まるのですか？希望は聞いてもらえますか？

A.本人の希望を確認し、適性などをみて、適材適所で職種や任地を決定します

自衛隊には、多種多彩な仕事があります。

Q.職種の決定に性別は関係ありますか？

A.関係ありません

自衛隊は、全ての職種に女性を登用しています。

入隊後のキャリア

Q.子育てしながら仕事を続けることはできますか？

A.結婚、出産後も仕事を続けることが可能です

産前産後休暇、育児休業等の制度を利用して、結婚、出産後も仕事を続けることが可能です。また、庁内託児所や、緊急時に子供を預けることができる緊急登庁支援制度も利用することができます。

Q.自分は英語が苦手ですが、海外で勤務することはできますか？

A.入校して語学力を高めます

自衛隊には、語学を専門に教育する課程があり、入隊後、職に応じた人材を育成するため、本人の希望等を踏まえた上で、入校させて語学力を高めます。また、防衛駐在官等、特に高レベルの語学能力が要求される職務に就く際は、事前に英語能力を上げるための準備期間があります。幹部自衛官の海外勤務としては、国際貢献活動の他、世界４６か国の防衛駐在官（大使館等勤務）、国連等の国際機関の連絡官、各国の国防大学への留学等があり、本人の希望・適性等により選抜されます。

Q.幹部自衛官として部隊を指揮できるか、不安です

A.心配はいりません

実際に部隊に配置される前に、幹部候補生学校で、部隊を指揮するための訓練を行います。また、部隊は若い幹部自衛官を毎年受け入れており、幹部自衛官を部隊として育てるノウハウを持っていますので、心配はいりません。

Q.大学で薬学部だったので、薬剤科幹部候補生での受験を考えていますが、その場合、入隊後のキャリアは薬剤の分野に限定されてしまうのですか？

A.幹部任官後は薬剤分野だけでなく衛生科職種として広く活躍することとなります

幹部任官後は衛生科職種として多岐にわたり勤務することとなります。薬剤官として病院の薬剤師としての勤務の他、衛生科部隊において指揮官等として勤務、補給処等において医薬品等の補給等幅広く従事致します。その他、個人の資質・識能等により、教官や研究員等の職務に従事することもあります。

入隊後の生活

Q.入隊したら駐屯地・基地の中に住まなくてはならないのですか？

A.駐屯地の外に住むことになります

幹部候補生から幹部に任官するタイミングで、駐屯地・基地の外に住むことになります。宿舎に住んだり、補助を受けて民間のアパート等を借りることもできます。

Q & A

Japan Self-Defense Forces

自衛隊で働くにあたって、もっと詳しく聞きたいこともあるでしょう。
そこで誰もが気になる疑問について答えます。

Q.転勤の際は、個人の事情を配慮してもらえますか？

A.幹部自衛官は、全国異動が基本です

しかしながら、転勤に際しては、本人の意向を把握し、本人の家庭の事情等に配慮するものとしています。特に、育児や介護等の家庭事情等から転勤できない隊員については、転勤の意義を踏まえつつ、配偶者の勤務地などの家庭の状況に配慮するものとしています。

自衛隊奨学生

Q.博士・修士を取得せず大学卒業後すぐに自衛隊に入隊した場合でも、各分野の幹部自衛官としての仕事は十分にやっていけますか？

A.それぞれの分野に応じて勤務できます

自衛隊に入って修士又は博士まで取ることも可能ですので、それぞれの分野に応じて勤務できます。

Q.入隊後は専攻した分野の仕事しかできないのでしょうか？

A.専攻した分野以外でも活躍の機会があります

陸上自衛隊であれば連隊長、海上自衛隊であれば艦船補給処長、航空自衛隊であれば整備小隊長などの指揮官の他、各自衛隊の司令部におけるスタッフや職種・術科学校の教官等を経験する機会があります。

Q.一般幹部候補生で入隊する場合と処遇上の違いはありますか？

A.ありません

入隊後の人事管理は防大を卒業して入隊した方や一般幹部候補生で入隊した方と同じです。

Q.自衛隊奨学生に合格して採用されて以降は、自衛隊への入隊においてさらに試験等あるのでしょうか？

A.ありません

自衛隊奨学生に採用されて以降、健康の異常などなく、入隊時の身体検査で問題なければ、試験を受けることなく入隊することができます。

Q.学資金は将来的に返納が必要でしょうか？

A.退職したときは返還が必要になります

仮に退職したときは学資金の全額を2年以内に返還することが必要になります。（4年以上かつ学資金貸与期間の1.5倍の期間自衛隊で勤務することにより、返還は免除されます。）

Q.他の奨学金との併用は可能ですか？

A.可能です

すでに他の奨学金を受けている場合は、その借入先にも確認を取るようにして下さい。

Q.採用試験の内容はどのようなものですか？

A.学科試験、面接、身体検査が行われます

学科試験は、3教科（理学・工学専攻であれば英語、数学、物理又は化学、文学・法学専攻であれば英語、国語、数学又は世界史又は日本史）及び小論文があり、大学教養課程修了程度（大学2年までで学ぶ基礎的知識）となっています。

Q.自衛隊への訓練参加等の義務はありますか？

A.ありません

自衛隊奨学生の間（自衛隊に入隊するまで）は自衛隊の訓練に参加することはありません。

幹部自衛官を志す皆さんからの質問や相談には、リクルータが丁寧に対応します！

※リクルータとは、幹部候補生を志す皆さんからの質問や相談に対応する、幹部自衛官のことです。様々なアドバイスや体験談を聞くことができますので、どうぞお気軽にコンタクトをとってみてください。（お近くの地方協力本部にメール等でお問い合わせいただければ、後日、ご連絡さしあげます。）

ご質問・お問い合わせはお近くの自衛隊地方協力本部にご連絡ください。

■自衛隊地方協力本部一覧

	電話番号	所在地
札　幌	011(631)5472	札幌市中央区北 4 条西 15 丁目 1
函　館	0138(53)6241	函館市広野町 6-25
旭　川	0166(51)6055	旭川市春光町国有無番地
帯　広	0155(23)5882	帯広市西 14 条南 14 丁目 4
青　森	017(776)1594	青森市長島 1 丁目 3-5 青森第 2 合同庁舎 2F
岩　手	019(623)3236	盛岡市内丸 7 番 25 号 盛岡合同庁舎 2F
宮　城	022(295)2612	仙台市宮城野区五輪 1 丁目 3-15 仙台第 3 合同庁舎 1F
秋　田	018(823)5404	秋田市山王 4 丁目 3-34
山　形	023(622)0712	山形市緑町 1-5-48 山形地方合同庁舎 1・2F
福　島	024(531)2351	福島市花園町5-46 福島第2地方合同庁舎2F
茨　城	029(231)3315	水戸市北見町1-11 水戸地方合同庁舎4F
栃　木	028(634)3385	宇都宮市桜 5 丁目 1-13 宇都宮地方合同庁舎 2F
群　馬	027(221)4471	前橋市南町 3 丁目 64-12
埼　玉	048(831)6043	さいたま市浦和区常盤 4 丁目 11-15 浦和地方合同庁舎 3F
千　葉	043(251)7151	千葉市稲毛区轟町 1 丁目 1-17
東　京	03(3260)0543	新宿区市谷本村町１０番１号
神奈川	045(662)9429	横浜市中区山下町 253-2
新　潟	025(285)0515	新潟市中央区美咲町 1 丁目 1-1 新潟美咲合同庁舎 1 号館 7F
山　梨	055(253)1591	甲府市丸の内 1 丁目 1 番 18 号 甲府合同庁舎 2F
長　野	026(233)2108	長野市旭町 1108 長野第 2 合同庁舎 1F
静　岡	054(261)3151	静岡市葵区柚本 366
富　山	076(441)3271	富山市牛島新町 6-24
石　川	076(291)6250	金沢市新神田 4 丁目 3-10 金沢新神田合同庁舎 3F
福　井	0776(23)1910	福井市春山 1 丁目 1-54 福井春山合同庁舎 10F
岐　阜	058(232)3127	岐阜市長良福光 2675-3
愛　知	052(331)6266	名古屋市中川区松重町 3-41
三　重	059(225)0531	津市桜橋 1 丁目 91
滋　賀	077(524)6446	大津市京町 3-1-1 大津びわ湖合同庁舎 5F
京　都	075(803)0820	京都市中京区西ノ京笠殿町 38 京都地方合同庁舎 3F
大　阪	06(6942)0715	大阪市中央区大手前 4-1-67 大阪合同庁舎第 2 号館 3F
兵　庫	078(261)8600	神戸市中央区脇浜海岸通 1-4-3 神戸防災合同庁舎 4F
奈　良	0742(23)7001	奈良市高畑町 552 奈良第 2 地方合同庁舎 1F
和歌山	073(422)5116	和歌山市築港 1 丁目 14-6
鳥　取	0857(23)2251	鳥取市富安 2-89-4 鳥取第 1 地方合同庁舎 6F
島　根	0852(21)0015	松江市向島町 134-10 松江地方合同庁舎 4F
岡　山	086(226)0361	岡山市北区下石井 1-4-1 岡山第 2 合同庁舎 2F
広　島	082(221)2957	広島市中区上八丁堀 6-30 広島合同庁舎 4 号館 6F
山　口	083(922)2325	山口市八幡馬場 814
徳　島	088(623)2220	徳島市万代町 3-5 徳島第 2 地方合同庁舎 5F
香　川	087(823)9206	高松市サンポート3番33号高松サンポート合同庁舎南館2階
愛　媛	089(941)8381	松山市三番町 8 丁目 352-1
高　知	088(822)6128	高知市栄田町 2-2-10 高知よさこい咲都合同庁舎 8F
福　岡	092(584)1881	福岡市博多区竹丘町 1 丁目 12 番
佐　賀	0952(24)2291	佐賀市与賀町 2-18
長　崎	095(826)8844	長崎市出島町 2-25 防衛省長崎合同庁舎
大　分	097(536)6271	大分市新川町 2 丁目 1-36 大分合同庁舎 5F
熊　本	096(297)2051	熊本市西区春日 2 丁目 10-1 熊本地方合同庁舎 B 棟 3F
宮　崎	0985(53)2643	宮崎市東大淀 2 丁目 1-39
鹿児島	099(253)8920	鹿児島市東郡元町 4 番 1 号 鹿児島第 2 地方合同庁舎 1F
沖　縄	098(866)5457	那覇市前島 3 丁目 24-3-1

〈自衛官募集ホームページ〉
（幹部候補生）

〈自衛官募集X〉

●お問い合わせは下記の自衛隊地方協力本部へ

2025.1